

事務事業調査

平成26年度

事業No	730	課	生涯学習課	係	市民会館	起案者	都築孝良
						決裁者	大見智
事務事業名	市民会館施設管理事業				事業種別	施設管理	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 1 文化振興 9 上記施策以外の施策 9 上記施策以外の施策			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		50-25-20		
				総合計画以外の計画		第2次安城市生涯学習推進計画		
				関連する総合計画の施策				
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの			
根拠法令	有	安城市民会館条例（昭和47年3月20日条例第6号）、安城市民会館条例施行規則（昭和47年4月1日規則第5号）						
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	昭和47年度	経過	42年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	市民会館利用者が			~になる	施設を快適に利用でき、文化の向上を図る		
事務事業の内容	・市民会館の貸出施設である会議室、楽屋、サルビアホール、ホワイエ等の利用受付・市民会館の施設運営及び舞台・音響・照明設備やピアノ・マイク・映像備品等の保全管理を行います。							
改善・対策の履歴	設計業者及び建築課と協議を進め11月に設計案を作成しました。その後、建築課と設計案の精査をし、最終的に設計書を完成させることができました。							

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	99,790	94,620	135,104	114,722	1,319,584
財源計	87,190	82,020	122,504	102,096	1,306,984
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	32,826	36,911	30,330	319,200
	一般財源	54,364	45,109	92,174	987,784
受益者負担金	32,826	36,911	30,330	32,745	19,200
職員人件費 (従事職員数)	12,600 (2.00)	12,600 (2.00)	12,600 (2.00)	12,600 (2.00)	12,600 (2.00)
人事課予算分 人件費	0	0	0	26	0

3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	施設の利用受付及び保守・維持管理業務	見込	309.00	308.00	308.00	176.00
			実績	309.00	306.00	308.00	
	指標名 (単位)	稼働日(日)	活動の総事業費 (千円)	99,790	94,620	114,696	
			活動にかかるコスト (千円)	322.94	309.22	372.39	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	会議室の利用率(%)			目標	50.00	50.00	50.00	50.00
				実績	50.00	51.00	50.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
成果2	サルビアホールの利用率(%)			目標	52.00	50.00	50.00	50.00
				実績	46.00	63.00	46.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	達成	未達成	

5 成果1、2以外の成果

成果	施設が老朽化、設備配管類及び機器類などが劣化してきており、様々な不具合が発生しています。また、舞台関連設備やエレベーター等、更新時期となっている設備が多くあります。
----	--

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	今年度については、大規模改修工事の調査・設計を行うための費用(委託料)がかかったため、前年度に比べ大幅に事業費が増えています。
成果	市制60周年記念事業がなくなり、サルビアホールの利用率が平年並みとなりました。昭和47年の開館から40年以上が経過しているため、施設及び設備等の不具合が発生しています。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
長期にわたり現状どおり施設を維持し、市民サービス低下を招かないようにするため、大規模改修工事を行います。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	引き続き、安心・安全、快適に利用していただけるように、施設の維持管理に努めます。民間事業者等の自由な発想や効率的な管理運営により、市民サービス向上や経費の削減を図るため、平成27年度より指定管理者制度を導入します。

事務事業調査

平成26年度

事業No	46	課	経営管理課	係	施設計画係	起案者	江坂繁樹
						決裁者	荻須篤
事務事業名	市民会館改修E S C O事業				事業種別	施設整備	

1 事業概要

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり 1 環境の保全及び創造 2 地球環境 1 地球温暖化対策 1 省エネ・省資源対策			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		50-25-20		
				総合計画以外の計画		なし		
				関連する総合計画の施策		1-1-2-1-1		
				性質区分	市の内部事務事業			
根拠法令	無							
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	平成19年度	経過	7年目	終了	平成25年度	期間	7年
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	エネルギー使用量（温室効果ガス発生量）が			～になる	削減され省エネへの取組につながる		
事務事業の内容	市民会館の改修にESCOを導入し、省エネルギー及び温室効果ガスの削減を図ります。 ※ESCO：エネルギー・サービス・カンパニー（Energy・Service・Company）の略称で、事業者が民間のノウハウを生かし設計、施工及び維持管理を実施し省エネルギー効果を保証する手法 当該事業は、平成25年度で終了となりました。							
改善・対策の履歴	【平成24年度】運転管理指針、運転管理マニュアルに従い運転管理し、ホールの空調効率（冷房時）を効果的に改善をする等、省エネルギー活動に取り組みました。 【平成25年度】運転管理指針、運転管理マニュアルに従い運転管理し、供用廊下等の照明器具の間引きを継続する等、省エネルギー活動に取り組みました。 また、今後も安定した省エネルギー活動を継続していけるよう、5年間を総合的に評価するとともに、更新設備の長期運営計画を作成しました。							

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	19,816	18,556	19,186	19,186	0
財源計	17,296	17,296	17,296	17,296	0
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	17,296	17,296	17,296	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	2,520 (0.40)	1,260 (0.20)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	0 (0.00)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	省エネ効果の計測・検証の実施	見込	2.00	2.00	2.00	0.00
			実績	2.00	2.00	2.00	
	指標名 (単位)	実施回数(回)	活動の総事業費 (千円)	2,520	1,260	1,890	
			活動にかかるコスト (千円)	1,260.00	630.00	945.00	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)			目標	16.00	16.00	16.00	0.00
	省エネルギー効果の目標省エネルギー率(%)			実績	23.00	23.00	22.00	
	目標達成年度	平成25年度	目標成果指標値	16.00	達成状況	達成	達成	達成
				目標				
成果2				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況			

5 成果1、2以外の成果
成果
予定光熱費削減額(約3,052千円)に対し、実績削減額(約4,117千円)が上回る結果となり、施設運営費を削減することができました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	E S C O改修設備の正常な稼働、市民会館利用者の省エネルギーに対する理解、市民会館の省エネルギー活動の取組効果等が貢献し、昨年度同様の省エネルギー性、経済性とも予定削減量を上回り、目標達成することができました。
成果	昨年度同様の削減率が確認されたことから、更新した機器が正常に稼働していることが省エネ率の推移から検証されました。

7 所属長の改善案
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
5年間にわたり市民会館E S C O事業は省エネルギー性、経済性ともに予定削減量を達成することができました。今後も安定した省エネルギー活動を持続できるように長期運営計画を作成し、更新機器が正常に機能することで、より一層の省エネルギー活動に取り組んでまいります。

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
休止・廃止・終了	運用方法等の改善提案を受け適切に運用し、事業契約期間後も省エネルギー及び温室効果ガス発生量削減が持続できるよう努めます。 また、事業終了後は、指定管理者による施設運営になることから、市民・事業者とともに、省エネ・省資源に取り組んでまいります。